

ニューヨークで開催されたビジネスプラン世界大会(WYEC)に 尾道商業高等学校・広島商業高等学校の生徒が出場しました！

米国・ニューヨークに拠点を置く、アントレプレナー教育に特化したNPO法人NFTe (Network For Teaching Entrepreneurship) が主催するビジネスプランコンテスト世界大会(WYEC)に、尾道商業高等学校・広島商業高等学校の生徒が日本代表として出場し、ニューヨークで英語によるプレゼンテーションを行いました。

世界各国から参加した高校生がそれぞれのビジネスプランを発表し、起業家等による審査が行われました。尾道商業高等学校から参加した3年生の中村さんはファイナリストに選出され、世界3位に入賞する快挙を成し遂げました。

1 WYEC (2023 World Youth Entrepreneurship Challenge) について

(1) 日程 令和5年11月16日(木) 9:00~13:00・18:30~21:00 (米国日程)

(2) 場所 米国・ニューヨーク州

(3) Semi-Final : 世界各国の予選を勝ち抜いた13本の
ビジネスアイデアによる準決勝を開催
Final : 4本のビジネスアイデアによる決勝戦
を200名以上の観覧者を招待して開催



2 参加生徒より

広島県立尾道商業高等学校 3年生 中村 光咲さん

ビジネスプラン「Aladdin」

「Aladdin (アラジン: 洗人)」は、使用済みの食器を投入口に入れば全自動で洗浄・乾燥、自動で各々の食器棚に納めてくれる魔法のスマート家電です。今まで仕方なくやっていた家事の時間を「Aladdin」に任せれば、自由時間に変え、多くの人の幸福度を向上させることができるビジネスプランを考えました。

私はWYEC出場という貴重な経験によって、世界の参加者たちと新たな出会いができ、国際的なコミュニケーションができたこと、起業家精神をさらに向上できたことに感謝しています。私はこれからも大会の経験を活かしビジネスチャレンジを続けていきます。

世界3位



広島県立広島商業高等学校 3年生 吉川 利樹さん

ビジネスプラン「Mabrin Pakkuncho」

私のビジネスプランは「Mabrin Pakkuncho (マブリンパクンチョ)」です。世界で海洋ごみ問題が悪化している現状を解決するため、携帯ゲームでゴミを回収するアイデアを発表しました。

WYECでは、言語の壁がありましたが、コミュニケーションを図ることができました。私の一生の思い出です。サポートをしてくれた方々に感謝します。

